

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月))

施設名	あきる野市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル 共同事業体
指定期間	令和2年4月1日～ 令和4年3月31日	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	335	301	89.9%	
	延べ利用者数 (人)	83,700	18,944	22.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	89	14	15.7%
		自主事業 (回)	955	101	10.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	62,386,700	57,156,700	91.6%
		利用料金収入(売上) (円)	11,448,500	2,372,504	20.7%
		自主事業収入 (円)	13,600,000	1,669,765	12.3%
		その他の収入 (円)	0	3,681,000	0%
	収入計 (円) …①		87,435,200	64,879,969	74.2%
	支出	人件費 (円)	11,900,000	11,278,724	94.8%
		維持管理経費 (円)	42,266,280	33,664,766	79.6%
		自主事業関係経費 (円)	5,815,000	796,133	13.7%
		その他の支出 (円)	24,168,920	20,469,208	84.7%
	支出計 (円) …②		84,150,200	66,208,831	78.7%
	収支 (①-②) (円) …③		3,285,000	△1,328,862	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		3,285,000	△1,328,862	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 <屋内プール> ○開館日数 新型コロナウイルス感染防止のため、4月25日～5月末の完全休館：37日間と換水清掃のため8月3日から8月5日までの3日間、屋内プールを休業しました。 ○利用者数 個人 16,048人 (前年 12,466人) ※10月25日より市外利用者受け入れ開始しました。 団体 2,896人 (前年 918人) ※10月25日より市外団体受け入れ開始。1団体2コース20名の定員で運営しました。 <屋外プール> 施設老朽化のため休止。(令和3年度から令和8年度まで)</p>	<p>【事業の実施状況について】 ○必須事業 水中運動とワンポイントアドバイスを実施予定で、12月よりワンポイントアドバイスを再開しましたが、水中運動は運動の特性により新型コロナウイルス感染防止のため中止いたしました。 ワンポイントアドバイスは全14回で39名の参加がありました。 ○自主事業 12月より一部事業を再開し8教室で101回実施し、587人となりました。 今後は人数が増えるよう周知や、教室枠の増加を検討します。 物販販売及び自動販売機については、通常通りの販売を行いました。</p>	<p>【収支状況について】 ○収入 利用料金収入は年間計画に対し20.7%になり、自主事業収入は年間計画に対し12.3%となりました。 新型コロナウイルス感染防止のため、予約枠を設け入場制限を行っていたため計画に対し減少しております。 自主事業も12月から再開したものの限定的なため計画に対し減少しております。 ○支出 年間計画に対し78.7%となっています。 必要最低限の支出に留め利用者へ不便が無いように注意して運営を行いました。</p>
--	--	---

		※物販・教室などの収入は、自主事業収入に含まれております。
所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策を講じた中での開館であったが、利用人数は前年度と比較して増加傾向にあるため、引き続き利用者の安全確保を図りながら運営を行ってください。	【事業の実施状況について】 新型コロナウイルスの感染状況を注視し、適切な時期に事業再開が進められています。引き続き、中止している事業の再開を検討するとともに、参加人数が増えるよう努めてください。	【収支状況について】 収入については、新型コロナウイルス感染症の影響により、休館や時短開館が生じたため減少している。支出については、燃料費の高騰により、維持管理費の一部に増加傾向が見られるため、社会情勢を注視しながら、引き続き厳格な支出管理に努めるなど、総収支が黒字になるよう努めてください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	6人 人員配置計画、実地、出勤簿	6人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善

	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	92.8%	人員配置計画	92.8% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は18,944人となり前年比141.5%、屋内プール個人利用者数は前年比128.7%、団体利用者数は前年比315.5%、屋外プールの営業は中止となっております。今年度も引き続き予約制を実施しましたが、団体利用の再開や緩和を行うことによって、団体利用の利用者が昨年に比べ伸びました。</p> <p>自主事業においては、物販にて引き続き貸し出しの難しいビート板を販売し、セール品数も検討して増やし収入へ繋げるように取組を行いました。</p> <p>収支状況においては、上記の通り利用制限を設け運営を行い、団体利用に関しては緩和を行いながら利用を再開しましたが、利用料収入は計画金額に対し20.7%、自主事業も教室は12月より再開したものの計画金額に対し12.3%となり、収入全般が目標金額に対して非常に厳しい結果となりました。支出においては、利用者の方々へ不便がない範囲で、必要最低限の支出に抑え、満足して利用していただけるよう十分注意しながら運営をしました。</p> <p>プール場内のイベント開催は年間を通じて代替イベントが何か開催できないかと検討しましたが、コロナウイルスの感染拡大状況が落ち着かず、実施が難しかったため開催できませんでした。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながらの開館であったが、総利用者数が前年比率では増加傾向となっている点は、各種制限の緩和等を速やかに実施した結果であり、評価すべき点である。しかし、年間計画に対しての利用者数、事業開催回数、利用料金収入及び自主事業収入の対計画比率は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、昨年同様に低調な数値であるため、感染症の状況を注視しつつ、事業再開及び参加者の増加に努めてください。</p> <p>また、総収支においては赤字となっているため、収支計画を精査し黒字となるよう努めてください。</p>